

問1 1960年代以降、地球規模の課題として認識されるようになった、北半球に多く分布する先進工業国と、南半球に多く分布する開発の途上にある国々との間に生じている深刻な経済格差の問題を何と呼びますか。 (2026年 静岡公立入試 類似)

1. 南北問題 2. 南南問題 3. 累積債務問題 4. モノカルチャー経済

問2 コイルの中の磁界が変化することによって、コイルに電圧が生じ、電流が流れる現象を何といいますか。また、そのときに流れる電流の名称の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2020年 静岡公立入試 類似)

1. 現象：電磁誘導、電流：誘導電流 2. 現象：静電誘導、電流：放電 3. 現象：電磁力、電流：直流電流 4. 現象：磁化、電流：渦電流

問3 織田信長が自身の本拠地である安土などの城下町において、「楽市・楽座」の令を出した主な目的として、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2019年 静岡公立入試 類似)

1. 特定の商人が持つ独占的な特権を廃止することで、自由な取引を促し、城下町の経済を活性化させるため 2. 農村の土地の広さや収穫量を調査し、農民から直接、年貢を確実に徴収する仕組みを作るため 3. 農民から刀や脇差などの武器を取り上げることで、一揆を防ぎ、武士と農民の身分を明確にするため 4. 寺社や公家の勢力を守るために、座の権利を保護し、市場での徴税を強化して軍事費をまかなうため

問4 ヨーロッパでは、1人当たりの国民総所得（GNI）が高い西欧・北欧の国々と、相対的に低い東欧や北アフリカの国々との間で、人口の移動が活発に行われています。このような人口移動が起こる背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 静岡公立入試 類似)

1. 賃金水準が高く雇用機会が豊富な地域を求めて、東欧などから西欧・北欧へ外国人労働者が移動している。 2. 西欧の先進国が労働力過剰となったため、仕事を求めて東欧やアフリカへ労働者が移動している。 3. 経済格差を解消するために、所得の高い北欧の労働者が賃金の低い地域へ積極的に移住している。 4. 国民総所得の差に関わらず、主に政治的な混乱を避けることだけを目的に人口移動が起きている。

問5 天保の改革において、江戸幕府の支配力を強化するために出された、江戸や大坂の周辺にある大名や旗本の領地を幕府の直轄地にしようとした命令を何というか。 (2025年 静岡公立入試 類似)

1. 公事方御定書 2. 上知令（上地令） 3. 棄捐令 4. 武家諸法度

問6 塩酸の電気分解において、陰極から水素が発生する仕組みをイオンの動きから説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 静岡公立入試 類似)

1. 水溶液中の水素イオンが陰極へ移動し、電子を受け取って水素分子になる。 2. 水溶液中の水素イオンが陰極へ移動し、電子を放出して水素分子になる。 3. 水溶液中の塩化物イオンが陰極へ移動し、電子を受け取って水素分子になる。 4. 水溶液中の水酸化イオンが陰極へ移動し、電子を放出して水素分子になる。

問7 労働者が労働組合を結成し、日本国憲法によって労働三権が保障されている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 静岡公立入試 類似)

1. 個々の労働者は使用者に対して立場が弱いため、組織を作って団結することで、対等な立場で賃金などの労働条件の改善を交渉できるようにするため。 2. 企業の利益を最大化させるために、経営者が労働者の意見を効率よく集約し、生産性の向上に向けた指示を全従業員に徹底させるため。 3. 政府が全ての国民の職業をあらかじめ決定し、労働時間や給与を一括して管理・統制するための行政組織として機能させるため。 4. 特定の政党を支援することを目的として、労働者が政治活動に専念できる環境を整え、国政選挙での得票数を増やすため。

問8 マグネシウムのリボンをステンレス皿の上のせ、ガスバーナーで加熱する実験を行いました。このときの様子と生成された物質の性質について、正しい説明はどれですか。 (2022年 静岡公立入試 類似)

1. 強い光を出して激しく燃え、反応後に残った白色の物質は元のマグネシウムよりも質量が増加している。 2. 炎を出さずに赤くなって燃え、反応後に残った白色の物質は元のマグネシウムよりも質量が減少している。 3. 強い光を出して激しく燃え、反応後に残った白色の物質にうすい塩酸を加えると二酸化炭素が発生する。 4. 炎を出さずにゆっくりと色が変化し、反応後に残った物質は金属光沢を持ち電流をよく通す。

問9 シダ植物はコケ植物に比べて、体が大きく成長できるものが多い。その理由として、シダ植物が持つ体のつくりに関する説明として最も適切なものはどれか。 (2019年 静岡公立入試 類似)

1. 根・茎・葉をつなぐ維管束があるため、根から吸い上げた水を体全体に効率よく運べるから。 2. 全身の表面から直接水を取り込む仕組みを持っており、乾燥した場所でも生きられるから。 3. 仮根によって地面に強く固定されており、風による揺れに耐えることができるから。 4. 種子を作ることで、子孫が乾燥した環境でも生き残る確率を高めているから。

問10 世界の物流の要所であるパナマ運河では、近年、地球環境の変化に伴う深刻な運用上の課題に直面しています。この課題の内容とその要因についての記述として正しいものはどれですか。 (2025年 静岡公立入試 類似)

1. 降水量の減少による水源地の水位低下が、船舶の通行制限を引き起こしている。 2. 海水の温度上昇による海面水位の上昇が、運河のゲートの開閉を困難にしている。 3. 周辺地域での急激な森林破壊が、運河への土砂流入と水質汚染を招き、航行不能にしている。 4. 北極海の氷が融解したことでパナマ運河を利用する船舶が激減し、運河の維持管理が困難になっている。

問11 607年に小野妹子が隋に派遣された際、持参した国書には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや」という趣旨の一文がありました。このような外交姿勢をとった背景にある、当時の日本（倭国）の目的として適切なものを選びなさい。 (2023年 静岡公立入試 類似)

1. 中国に対して臣下としての礼を尽くし、国王としての称号と金印を授かること 2. 中国の皇帝に軍事的な従属を誓うことで、朝鮮半島への出兵を支援してもらうこと 3. 中国と対等な立場での外交関係を築きつつ、高度な政治制度や文化を取り入れること 4. 中国の領土の一部を譲り受ける代わりに、日本の特産品を朝貢品として献上すること

問12 九州地方を扱った地理の学習において、大分県の特徴をまとめた説明として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 静岡公立入試 類似)

1. 九州北東部に位置し、別府温泉や由布院温泉などの豊富な温泉資源を活用した観光業が盛んである。 2. 九州地方の北部に位置し、北九州工業地帯を中心とした重化学工業が県の経済を支えている。 3. 九州地方の中央部に位置し、阿蘇山のカルデラや広大な農業地帯での畑作が盛んである。 4. 九州地方の南東部に位置し、温暖な気候を利用したピーマンやキュウリの促成栽培が行われている。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 南北問題	第二次世界大戦後、アジアやアフリカの国々が独立を果たしましたが、かつての宗主国であった先進工業国との間には依然として大きな経済的な開きがありました。先進工業国が主に北半球に、発展途上国が主に南半球に位置していたことから、この格差は「南北問題」と呼ばれます。
問2	答え 1 現象：電磁誘導、電流：誘導電流	コイルを貫く磁力線の本数が変化する、つまり磁界の変化が起こると、その変化を打ち消す方向に電圧が生じる現象を電磁誘導といいます。この現象によって回路に流れる電流は誘導電流と呼ばれます。これらは発電機の原理にも利用されている重要な物理現象です。
問3	答え 1 特定の商人が持つ独占的な特権を廃止することで、自由な取引を促し、城下町の経済を活性化させるため	室町時代まで、商工業者は「座」と呼ばれる団体を作り、寺社や公家に税を納める代わりに販売の独占権を認められていました。信長はこの仕組みが城下町の自由な発展を妨げていると考え、座を廃止して税を免除する「楽市・楽座」を実施しました。これにより、全国から商人を呼び寄せ、城下町を自勢力の経済的拠点にすることに成功しました。
問4	答え 1 賃金水準が高く雇用機会が豊富な地域を求めて、東欧などから西欧・北欧へ外国人労働者が移動している。	ヨーロッパにおける人口移動の大きな要因は、地域間の経済格差にあります。1人当たりの国民総所得（GNI）が高い西欧や北欧の国々は、賃金水準が高く、仕事を見つけやすい環境にあります。そのため、所得の低い東欧諸国や、地中海を隔てた北アフリカなどから、より良い生活環境と現金を求めて多くの外国人労働者が流入しています。
問5	答え 2 上知令（上地令）	江戸や大坂近郊の要地を幕府が直接支配し、財政の安定と軍事的な強化を図る目的で出された。しかし、土地を没収される大名や旗本の激しい反対に遭い、水野忠邦が失脚する直接的な原因となった。
問6	答え 1 水溶液中の水素イオンが陰極へ移動し、電子を受け取って水素分子になる。	塩化水素（HCl）が水に溶解すると、プラスの電気を帯びた水素イオン（H ⁺ ）と、マイナスの電気を帯びた塩化物イオン（Cl ⁻ ）に電離します。電流を流すと、プラスの性質を持つ水素イオンはマイナスの極である陰極に引き寄せられ、そこで電子を受け取ることで気体の水素分子に変化します。このように、イオンが電子をやり取りすることで物質が変化するのが電気分解の原理です。
問7	答え 1 個々の労働者は使用者に対して立場が弱いため、組織を作って団結することで、対等な立場で賃金などの労働条件の改善を交渉できるようにするため。	資本主義経済においては、雇用する側（使用者）と雇用される側（労働者）の間には経済力や情報量の格差があります。労働者一人が個別に交渉しても条件改善は難しいため、団体として交渉することで対等な関係を構築し、労働者の生活を守ることが制度の目的です。労働基準法などの労働法とともに、労働者の権利を保護する重要な仕組みとなっています。
問8	答え 1 強い光を出して激しく燃え、反応後に残った白色の物質は元のマグネシウムよりも質量が増加している。	マグネシウムの燃焼は激しい酸化反応であり、強い光を放ちながら進行します。生成された酸化マグネシウムは白色の粉末状の物質です。この変化はマグネシウムが空気中の酸素と結びつく反応であるため、結びついた酸素の分だけ、反応後の物質の質量は反応前のマグネシウムよりも大きくなります。
問9	答え 1 根・茎・葉をつなぐ維管束があるため、根から吸い上げた水を体全体に効率よく運べるから。	コケ植物には維管束がなく、根・茎・葉の区別もないため、水を体全体に運ぶ能力が低く、大きく成長することが難しい。一方、シダ植物には維管束が発達しており、根で吸収した水や肥料分を茎を通じて葉の先まで届けることができる。この輸送システムがあるため、シダ植物はコケ植物よりも体を大きくすることが可能である。
問10	答え 1 降水量の減少による水源地の水位低下が、船舶の通行制限を引き起こしている。	パナマ運河の運用には、船を昇降させるための膨大な量の淡水が必要です。この水は主に周辺の降水によって蓄えられた湖から供給されていますが、近年の異常気象（エルニーニョ現象など）によって降水量が不足し、湖の水位が低下する事態が発生しています。その結果、一度に通過できる船の重さや、日に通過できる隻数を制限せざるを得なくなり、国際的な物流の停滞や運送コストの上昇を招いています。
問11	答え 3 1 中国と対等な立場での外交関係を築きつつ、高度な政治制度や文化を取り入れること	聖徳太子は、当時の中国の皇帝（煬帝）に対して対等な立場で国書を送りました。これは、これまでの中国に従う形式の外交ではなく、日本が独立した国家であることを示しながら、最新の政治体制（律令など）や仏教を主体的に学び、国内の権威を高める狙いがありました。この姿勢は隋側を驚かせましたが、当時の東アジア情勢も影響し、交流は継続されました。
問12	答え 1 2 九州北東部に位置し、別府温泉や由布院温泉などの豊富な温泉資源を活用した観光業が盛んである。	大分県は、九州の北東部で瀬戸内海に面する位置にあります。日本有数の温泉資源は火山帯の影響によるものであり、これを利用した観光業や地熱発電などは地域の重要な特色となっています。選択肢にある重化学工業は主に福岡県、阿蘇山や広大な畑作は熊本県、促成栽培は宮崎県の特徴です。